

小樽商科大学学術研究奨励事業

第18回「学生論文賞」第1次審査の結果と連絡事項

1. 第1次審査集計方法等について

25本の研究発表に対して、17名の教員が審査を担当した。

審査員（所属別・五十音順）：

石崎 香理（司会）、猪口 純路、大津 晶、長村 知幸、小林 広治、堺 昌彦（司会）、
才原 慶道、佐藤 剛、ジョーダン チャールズ、菅沼 真也子、高橋 優季（司会）、
田島 貴裕、中川 喜直、西口 純代、西出 崇、篠本 智之、山田 久就

【審査方法】

- ①（1発表者／1審査員の）審査項目の点数を合計し、合計の平均値を算出する。
- ②各審査会場の各発表者の合計の平均値を合算し、審査会場ごとの平均点を算出する。
- ③以下の式で、平準点を求め、序列をつける。

平準点 = (各個人の合計点(平均) - 各審査会場平均値) ÷ 各審査会場平均値

※ 各審査会場の点数の偏り等を考慮している。

2. 第1次審査結果（第2次審査対象者）について

- ◎ 席次1位から11位まで（11編）を第2次審査対象論文とした。

学生番号				
2020012	2020014	2020041	2020089	2020149
2020216	2020246	2020259	2020284	2020298
2020428				

3. 連絡事項

- ① ベスト・プレゼンテーション賞は、第2次審査結果と同時に選出します。
- ② 25本の発表それぞれに対する審査コメントは、manabaの「個別指導(コレクション)」からお渡しします。
- ③ 第2次審査進出者は、「第2次審査論文提出要領」（ホームページに掲載）に基づき、提出期間中に論文を提出してください。

提出期間：11月16日（木）～11月29日（水）17:00まで【時間厳守】

※提出期限を過ぎた者については、辞退したものとみなします。

【この件に関する問合せ先】

グローバル戦略推進センター教育支援部門

TEL：0134-27-5240

E-mail：k-shien@office.otaru-uc.ac.jp